



もっともっと  
南木曾を元気に!

日々の活動の様子は  
「向井ひろあきブログ」  
「町HP 町長の部屋」で  
発信中 ⇨



# 清流だより

第21号

令和8年5月5日発行

発行責任者: 向井ひろあき後援会 木村左右和

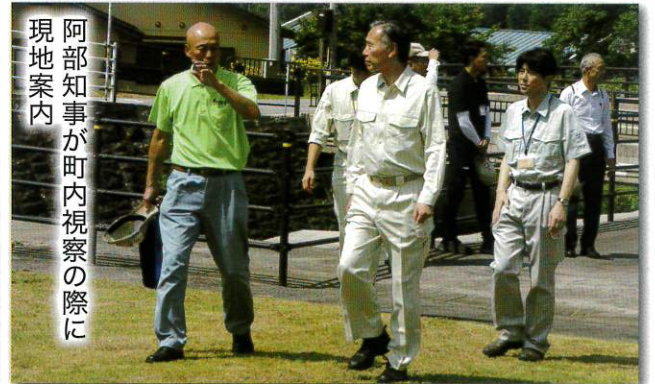
連絡先: 南木曾町読書2740の2 電話 0264(57)2475



木曾郡町村会長として大畑県議と  
長野県林務部長に熊対策の要望



地元選出後藤茂之代議士に  
道路整備を要望



阿部知事が町内視察の際に  
現地案内



木曾郡町村長で厚労省医政局長に  
地域医療の要請



明治大学政財界懇談会で  
同窓の荻生田光一衆議院  
議員と



江崎岐阜県知事と  
面談の際に



中部国道協会促進大会で長野県代表  
として19号整備について意見発表



重伝建50周年記念シンポジウム  
にパネラーで参加



鈴木貴子自民党広報本部長と  
鈴木衆院議員はNHKのど自慢  
南木曾開催時のディレクター



小栗中津川市長と神坂インター  
開通記念式典で



消防団歳末夜景巡視



ご神木奉送行事で



令和7年度町表彰式



木曾川右岸道路大桑村  
境トンネル起工式で

祝 安全祈願 2025年11月7日  
令和5年度 防災・安全交付金(道路)工事  
(県道上松南木曾線 読書戸場1号トンネル)



町民マレットゴルフ大会



木曾あすなる荘敬老祭で挨拶



南木曾～中津川で北恵那交通  
定期バス乗入にあたって

蘇南高生に企画を依頼した  
観光ポスターお披露目で



シニア大学木曾学部の  
講師として

【人口減少への歯止め対策と共に、対応できる町に】

# 希望の持てる町づくりをめざして



寒い日が続いていたと思ったら、2月中旬から一気に暖かくなりました。今年も春本番を迎えました。皆様にはお元気でお過ごしのこと存じます。日頃は後援会活動にご理解ご協力を賜り感謝申し上げます。人口減少のスピードが想定以上に早いようですが、人口減少に対応できる活気あふれる町づくりとなるよう後援会活動を進めていきますので、変わらぬご支援ご声援をよろしくお願い致します。

令和8年 春 後援会長 木村左右和

物価高騰への取り組みとして、昨年暮れからの町民への商品券配布に加えて、春先には現金給付を実施。これとは別に事業者支援として、事業所・個人事業主・水稻農家への支援も行っています。衆議院選挙での与党大勝や予測のつかない国際情勢に先行きが見通せない部分はありますが、暮らしや地域経済の下支えとなる取り組みと共に、引き続き移住定住につながるよう子育て教育支援や生活基盤の整備に力を注いでいきます。

7年度の国からの交付金が見込みより多かったのを受けて、2月末の臨時議会では8年度事業の一部を前倒しで実施しています。現在取り組んでいる事業や8年度に予定の主な事業は以下の通りです。1人でも多くの出生につなげたり移住定住を促すのに合わせて、人口減少によって生じている現実的な課題への対応にも取り組んでいきます。



## 《実施中もしくは8年度予定の主な事業から》 下線のあるものは8年度実施の新規事業

- ・こども園未満児保育無償化、育休退園制度の廃止 ・1~2歳児の自宅養育家庭に子育て給付金を月額2万円
- ・誰でも通園制度
- ・こども園、小、中学校給食費全額無償化
- ・小学校入学祝い品に標準カバン(ランドセル)を支給
- ・新婚生活応援制度
- ・UIターン支援事業
- ・出産健診等の宿泊費旅費助成
- ・母乳等相談助成事業
- ・乳児検診旅費補助
- ・子ども医療費レセプト代無償
- ・大型遊具の設置(天白公園 第2弾あり)
- ・中学校部活の地域移行への取組
- ・集会所のエアコン整備
- ・非課税世帯のエアコン設置補助
- ・コロナワクチン、带状疱疹ワクチン、補聴器補助(年齢制限あり)
- ・高齢者肺炎球菌予防接種補助額の増
- ・田立元組宅造事業の販売開始
- ・新築住宅への助成制度
- ・ユアアイ住宅の建設(三留野)
- ・サテライトオフィス、お試し住宅の使用開始
- ・空き家借上げ住宅の整備
- ・創業支援補助金、事業承継者補助金
- ・奨学金返済支援制度の見直し(公務員も対象)
- ・町ホームページの全面改修
- ・農業機械共同購入補助金
- ・圃場耕作条件改善事業
- ・鳥獣対策、猟友会支援
- ・地蔵沢、桂川、戦沢、与川砂防工事、256号漆畑改良工事、木曾川右岸道路高瀬橋架替工事、柿其大桑塚トンネル工事、川向田立区間の路線決定、中津川南木曾線工事(いずれも県事業)
- ・町道妻籠町中線美装化工事、正兼線改良工事、本谷線改良工事、北沢線舗装工事
- ・人口減少社会に向けた地域のあり方検討作業の開始
- ・ひだまり工房の床張替工事
- ・路線バスの再編(19号南部幹線、市民病院線、北恵那交通県境乗入開始)
- ・木曾路観光推進室(広域連合が木曾合庁内に設置)への協力
- ・インバウンド対応
- ・最先端機器を使った森林境界確定作業
- ・木曾川下流域や大学との交流連携
- ・地球温暖化対策実行計画(地域編)の策定
- ・災害備蓄品倉庫の設置
- ・ふるさと納税の推進
- ・区や各種団体運営の負担軽減策
- ・観光協会、チャレンジクラブ、健康マラソン、ツツジ祭りなどへの協力支援 などなど

◎**広域連合に長野県が参画** 長野県が木曾広域連合の一員となりました。当面はバスを主体とする公共交通の再編、広域観光の推進の業務が主になりますが、全国的にも珍しい取り組みであり、連携しながら結果が出るように進めていかなくてはなりません。

◎**木曾広域連合長に就任** 郡の町村会長を務めていましたが、原木曾町長の退任を受けて昨年11月末から木曾広域連合長に就任しました。広域連合は計画に定める34の事務を実施しています。8年度から長野県が本格的に参画するほか、木曾広域消防では南信州広域消防と連携して通信シス

テムの共同運用を始めます。又この2月からは中津川市消防本部と協定して救急車が出払って不在時の相互応援協定もスタートしました。

◎**木曾あすなる荘** 福祉人材の不足などから経営状況が悪化し再編を進めている松塩筑木曾老人福祉施設組合では、9年度からの閉鎖施設を木曾町のなんてんの里など3施設と決定しました。あすなる荘については依然として更なる経営改善の取り組みが求められていますが、引き続き地域の介護施設として存続するためのあり方について協議を進めていきます。

【後記】 冬季オリンピック、野球WBCに一喜一憂した日々と共に、アメリカのイラン攻撃による紛争が私たちの生活にも影響を及ぼしています。誰しもが、一日も早い世界平和が訪れることを願っています。「人口減少」といった身近なことのみならず、世界にも目を向けておかねばならない時代です。

皆様のご健勝をお祈りすると共に、引き続き後援会へのご理解ご支援をお願い致します。(事務局)